

# ポリオキシンAL水溶剤「科研」（ポリオキシン水溶剤）

適用病害虫と使用方法

2022年8月10日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ポリオキシンを含む農薬の総使用回数
にら	白斑葉枯病	1500倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	1回	散布	1回
きゅうり	うどんこ病 灰色かび病 アザミウマ類 ハダニ類	5000倍		収穫前日まで	2回以内		2回以内
かぼちゃ	うどんこ病	2500倍		収穫7日前まで	3回以内		3回以内
すいか	つる枯病	1000～2000倍		収穫3日前まで	5回以内		5回以内
	アザミウマ類 ハダニ類	2000倍					
メロン	うどんこ病 つる枯病	1000～2000倍			収穫前日まで		
	つる枯病	10～50倍	-	収穫7日前まで	1回	塗布	
	アザミウマ類 ハダニ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	
トマト	灰色かび病 葉かび病 アザミウマ類	5000倍			3回以内		3回以内
なす	うどんこ病 すすかび病 灰色かび病 アザミウマ類 ハダニ類						
キャベツ	菌核病	1500倍		収穫14日前まで			7回以内（但し、種子浸漬は1回以内、1000倍希釈灌注は1回以内、2500倍希釈灌注は2回以内、散布は3回以内）

適用拡大登録月日：2022年08月10日

# ポリオキシンAL水溶剤「科研」(ポリオキシン水溶剤)

適用病害虫と使用方法

2022年8月10日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ポリオキシンを含む農薬の総使用回数
キャベツ	菌核病	1500倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	7回以内(但し、種子浸漬は1回以内、1000倍希釈灌注は1回以内、2500倍希釈灌注は2回以内、散布は3回以内)
	黒すす病	20倍	-	は種前	1回	10分間種子浸漬	
		1000倍	セル成型育苗トレイ(30×60cm、土壌量約3～4L)1箱当り500ml	は種覆土後		灌注	
		2500倍	3L/m <sup>2</sup>	子葉展開期以降	2回以内		
		1000倍		は種覆土後	1回		
はくさい	黒斑病	2500～5000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
パセリ	うどんこ病	5000倍			2回以内		2回以内
レタス 非結球レタス	菌核病	2500倍		収穫14日前まで	3回以内		3回以内

適用拡大登録月日：2022年08月10日

# ポリオキシンAL水溶剤「科研」(ポリオキシン水溶剤)

適用病害虫と使用方法

2022年8月10日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ポリオキシンを含む農薬の総使用回数
きく(葉) 食用ぎく	白さび病	2500倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	2回以内
いちご	うどんこ病 灰色かび病 アザミウマ類 ハダニ類	5000倍		収穫開始14日前まで	3回以内		3回以内
ぶどう	うどんこ病 黒とう病 灰色かび病 チャノキアザミウマ ハダニ類	200～700L/10a		収穫60日前まで	5回以内		5回以内
マンゴ-	灰色かび病 チャノキアザミウマ		収穫前日まで	3回以内	3回以内		
花き類・観葉植物	うどんこ病 黒斑病 灰色かび病 アザミウマ類 ハダニ類	2500倍	100～300L/10a	発病初期	8回以内		8回以内
カーネーション	斑点病			2500～5000倍			
きく	白さび病	2500倍					
グラジオラス	赤斑病 ボトリチス病						
トルコギキョウ	斑点病						
ゆり	葉枯病						

適用拡大登録月日：2022年08月10日

# ポリオキシンAL水溶剤「科研」（ポリオキシン水溶剤）

適用病害虫と使用方法

2022年8月10日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ポリオキシンを含む農薬の総使用回数
りんどう	苗腐敗症（アルタリア菌）	2500倍	100～300L/10a	本葉展開直後～定植前	8回以内	散布	8回以内
	葉枯病	2000～2500倍		発病初期			
ホワイトレースフラワー	黄斑病	2500倍	100～180L/10a	収穫5日前まで	2回以内		2回以内
たばこ	赤星病 うどんこ病 菌核病	2500～5000倍					
	灰色かび病	2500倍					

 適用拡大登録月日：2022年08月10日